【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和6年10月8日(2024.10.8)

【国際公開番号】WO2023/145613
【出願番号】特願2023-576855(P2023-576855)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　8/25(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/898(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/81(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/73(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/41(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/37(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/34(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/06(2006.01)
Ａ６１Ｑ 19/00(2006.01)
Ａ６１Ｑ 17/04(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　8/25
Ａ６１Ｋ　8/898
Ａ６１Ｋ　8/81
Ａ６１Ｋ　8/73
Ａ６１Ｋ　8/41
Ａ６１Ｋ　8/37
Ａ６１Ｋ　8/34
Ａ６１Ｋ　8/06
Ａ６１Ｑ 19/00
Ａ６１Ｑ 17/04

【手続補正書】
【提出日】令和6年7月10日(2024.7.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
下記成分（Ａ）、（Ｂ）、（Ｃ）、及び（Ｄ）を含有する、水中油型乳化皮膚外用剤。
（Ａ）：平均粒子径が０．３μｍ以上３μｍ以下であるシリカ粒子
（Ｂ）：（Ｂ１）疎水性部位を有するカチオン性ポリマー及び（Ｂ２）アルキル基を有するカチオン性界面活性剤からなる群から選ばれる少なくとも１種
（Ｃ）：油性成分
（Ｄ）：水性成分
【請求項２】
成分（Ａ）が水相と油相の界面に配向してなる、請求項１に記載の水中油型乳化皮膚外用剤。
【請求項３】
成分（Ａ）のシリカ粒子に成分（Ｂ）のカチオン性ポリマー又はカチオン性界面活性剤が吸着してなる、請求項１に記載の水中油型乳化皮膚外用剤。

【請求項４】
さらに成分（Ｅ）：増粘剤を含有する、請求項１に記載の水中油型乳化皮膚外用剤。
【請求項５】
成分（Ｂ１）が、ポリシロキサン部位、炭化水素基部位、及び炭素数３以上のアルキレンオキシ基部位からなる群から選ばれる少なくとも１種の疎水性部位を有するカチオン性ポリマーである、請求項１に記載の水中油型乳化皮膚外用剤。
【請求項６】
成分（Ｂ１）が、カチオン性シリコーン、カチオン性ビニル系ポリマー、及びカチオン化セルロース誘導体からなる群から選ばれる少なくとも１種である、請求項１に記載の水中油型乳化皮膚外用剤。
【請求項７】
成分（Ａ）の含有量が０．５質量％以上である、請求項１に記載の水中油型乳化皮膚外用剤。
【請求項８】
成分（Ｃ）が、紫外線吸収剤及びエステル油からなる群から選ばれる少なくとも１種を含む、請求項１に記載の水中油型乳化皮膚外用剤。
【請求項９】
成分（Ａ）と成分（Ｂ）とを水中で混合する工程１を含む、請求項１～８のいずれか１項に記載の水中油型乳化皮膚外用剤の製造方法。